

学校体育研究同志会
愛知支部

日時 R4年11月19日(土)

13:30~16:30

会場 日本福祉大学

名古屋キャンパス北館7B

11月例会

テーマ

『『ともに創る』インクルーシブ体育』

第1部 13:30 ~ 14:20
14:30 ~ 15:20 議論目指されているインクルーシブ
保育と子どもとの関わり(仮)具体的な保育の実践事例から、
インクルーシブ保育について参加者
の皆さんと考えます。

発表者

遠座 未菜

(中部学院大学短期大学部
幼児教育科)第2部 15:30 ~ 16:30
(議論を含む)特別支援学級での体育の
取り組み学級の様子を紹介します。いくつか
の取り組みから子どもたちが何を面
白く感じ、どんな動きに関心があ
るのか、皆さんと考えたいです。

発表者

畑 睦美

(愛知・名古屋市立小学校)

近年、「多様性を尊重する共生社会」の実現に向けてインクルーシブ教育(保育)が進められています。特別支援教育、インクルーシブ教育(保育)、どちらも共生社会の実現に向けて欠かせない存在です。目の前の子どもたちの実態に合わせて教材を作ることが求められますが、子どもたちが楽しいと思える体育の授業をしたいと思っても、どの子にとっても手応えのある中身(教材)を見つけることはとても難しいです。

今回の例会では、保育および学校教育における具体的な実践事例から、インクルーシブ教育(保育)に必要な「合理的配慮」などについても皆さんと一緒に考えていきましょう。

お申込みは
左のQRコードを
スマホカメラで読み取り、
Microsoft formsで!★Formsでの申し込みができない場合は、
愛知支部事務局 佐藤恵理
まで、メールでお問い合わせください。
▶▶ yfa67162@nifty.com